

校長室だより

H25. 12. 2
No. 6

岸和田市立東葛城小学校 校長 西村好恵

子どももせんせいもがんばったたくさんの行事

10月 11月

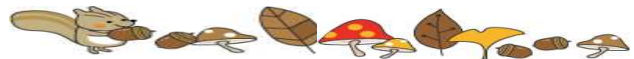
2学期が始まり、作品展や運動会に取り組んでいるうちに、校庭の桜やもみじは色づき、その葉を風に舞わせるようになってしまいました。何かに一生懸命取り組んでいるときの時間の短さには驚いてしまいます。

運動会での子ども達のがんばり・笑顔で接するおうちの方々との競技、小さな学校ならではのほのぼのした1日でした。演技や競技のあとの子ども達の満足げな顔つきが、十分力を出し切った証拠でした。

それに続いて、5年生は連合音楽会、浪切ホールの大きな舞台上で11人がきれいな歌声と演奏を披露してきました。11人でもこれだけやれるんだぞ！という意気込みでがんばってきました。そして校内音楽会。一人ひとりの責任とみんなとの調和を味わった行事でした。音楽っていいですね。心がひとつになれます。一生懸命歌っている子どもの姿に仲間との絆が見えてきます。

こうして、子ども達が力を発揮できるように私たちは下ごしらえをします。子ども達には見えないレールを敷くのです。

そして見守ります。脱線しないようにではなく、脱線しても自分たちの力で元に戻れるように支援していきます。結果・・・子ども達は自力でやり遂げた！という満足感を得ます。子ども達が自分に自信を持ち、いろいろな事に主体的に関わっていく姿を見せてくれることが、私たち教師へのご褒美です。



また、6年生は修学旅行にも行きました。6年間ずっと一緒に過ごした仲間との楽しい思い出の旅になりました。今年は旅館が代わったことにより時期が11月になりましたが、「楽しみは後に・・・」ということで子ども達の盛り上がりも最高潮。バスの中から楽しい声が弾みました。

今年は信楽で陶芸体験をしました。思い思いの作品が学校に届くことになっています。しがらきやきですよ～。それから鳥羽水族館、お泊まりは志摩ビーチホテル。各部屋はオーシャンビュー。志摩の美しい海が見渡せました。

2日目は、スペイン村で遊び放題。恐ろしいピレネーに何回も乗るグループもあったり・・・遊び疲れて帰途につきました。

子ども達は関わってくださった方々への挨拶もきちんとできました。さすがです。一つだけ気になったことは、食事中に正座ができないということ。

日本一の大狸（しがらきたぬき村）



研究発表会をしました。

11月27日（水）

「テーマ：一人ひとりが考えをもつ算数科指導」

というテーマのもとに、本校では3年間にわたって算数指導の研究に取り組んできました。その成果を岸和田市内外の先生方に公開しました。いつもの参観日と違って、大勢の先生方が入れ替わり立ち替わり教室に入ってこられます。それでも、子ども達はいつもどおりがんばっていました。もちろん、先生達もがんばりました。心地よい緊張感を味わいながら・・・



5年生



6年生



4年生



2年生



3年生



1年生



こだま



全体会

御礼

研究会にあたって、駐車場・受付・接待等、寒い中、保護者の皆様にご協力頂きました。職員一同御礼申し上げます。

参加された先生方から、

- ・子ども達は落ち着いてよく考えて発表していた。
- ・ひとり一人の考えがしっかり出ている。
- ・子ども達が考える時間を十分確保されていて、大切に授業されているのがよく伝わった。
- ・自分の考えをきちり自分の言葉で説明できていることに感心した。
- ・少人数の良さを活かして研究に取り組んでいるのがよく伝わった。
- ・自力解決から発表まで集中して子ども達が取り組んでいることに感心した。

等のご意見・ご感想を頂きました。

これからも、継続して指導を続け、子ども達を賢く鍛えていきます。

PTAの方がこれだけお手伝いしてくれる学校って、素晴らしいですね。とほめていただきました。